

平成18年11月16日

県政記者会報道機関各社 御中

東北大学広報部広報課

東北大学大学院生命科学研究科長候補者の選出について

このたび、本学大学院生命科学研究科長 飯島 敏夫 教授（54歳）の任期満了（2年、平成19年3月31日まで）に伴い、平成18年11月16日（木）に次期候補者の決選投票（最終）が行われた結果、飯島 敏夫 教授 が選出され、同日開催の教授会において次期生命科学研究科長となることが了承されましたので、お知らせします。

記

候補者名： 飯島 敏夫

任 期： 平成19年4月1日～平成21年3月31日（再任）

\*この件に関する問い合わせ先

生命科学研究科庶務係

電話 022-217-5702

FAX 022-217-5704

## 東北大学大学院生命科学研究科長候補者の略歴等

(ふりがな) (いい じま とし お)

候補者名： 飯 島 敏 夫

任 期： 平成19年4月1日～平成21年3月31日 (2年) (再任)

生年月日： 昭和27年 1月 1日 (54歳)

出身地： 群馬県太田市竜舞町

部局名： 大学院生命科学研究科

所属専攻・学科名： 生命機能科学専攻

講座(部門)名： 脳機能解析構築学講座

専門分野(専攻)名： 神経科学

略 歴：

昭和51年 3月 東北大学理学部卒業

昭和53年 3月 東北大学大学院理学研究科修士課程修了

昭和56年 3月 東北大学大学院理学研究科博士課程修了

昭和62年 4月 通商産業省工業技術院電子技術総合研究所  
【(現) 産業技術総合研究所】 技官

平成 4年 4月 同 生体機能研究室長

平成13年 4月 東北大学大学院生命科学研究科教授

平成15年 4月 東北大学評議員

(期間：平成16年3月まで)

平成16年 4月 東北大学大学院生命科学研究科副研究科長

(期間：平成17年3月まで)

平成17年 4月 東北大学大学院生命科学研究科長

(期間：平成19年3月まで)

主 な

研究業績：脳神経活動の超高速光イメージング手法を世界に先駆けて開発し、脳神経活動の可視化に成功した。これにより広域空間に及ぶ神経活動の時間的、空間的動態の計測と解析が可能となり、脳情報処理様式の研究に新たな道を開いた。同手法を脳の記憶、学習機能に関与すると考えられる海馬及び海馬周辺皮質の機能的構造の解析に適用し、嗅内野における反響回路の存在を証明し、海馬の記憶機構に新しい解釈を加えた。さらに大型実験動物が課題を遂行している最中にその大脳皮質運動関連領野の神経活動ダイナミクスを捉えることに成功した。それにより運動機構の解明研究を大きく前進させるとともに、ブレインマシンインターフェイスの新たな入力を提案した。

受賞歴：平成 7年 新機能素子研究開発協会賞

平成10年 日本生理学会入澤賞

著 書：神経細胞が行なう情報処理とそのメカニズム (共著、培風館) (1991)

脳・心・コンピュータ、(共著、丸善) (1996)